

スマイルなんぶ通信 No.74

「なんぶ健康会議」に関わる課・組織が情報を伝えします。今回は「保健師」「管理栄養士」です。

南部町の保健師・管理栄養士です。 よろしくお願ひいたします！

皆さんにとって「役場にいる保健師・管理栄養士って」どのような存在ですか？

総合健診の結果を説明してくれる人？乳児健診の時お話する人？血圧を測ってくれる人？家庭訪問する人？ そうです、地域の健康づくりのために働く私たちなのですが、この機会に改めて！

保健師とは、保助看法第2条に「保健師とは、厚生労働大臣の免許を受けて、保健師の名称を用いて、保健指導に従事することを業とする者」と規定されており、地区活動や健康教育・保健指導などを通じて疾病の予防や健康増進など公衆衛生活動を行う地域看護の専門家のことです。時代と共に移り行く現代社会において、生活習慣病・児童虐待・高齢者や障がい者に関する事・自殺対策を含むあらゆる年代のメンタルヘルス・新型コロナウイルスなどの感染症・自然災害・健康格差などの問題を解決するため、当事者や家族を支援していきます。

管理栄養士とは、栄養士法に定められる資格のことで、厚生労働大臣の免許を受けた者です。自治体に働く場合は地域に密着した健康増進を図るため、母子・成人・高齢者などに栄養相談や栄養指導などを行います。

南部町では、令和3年度に2人の新人保健師を迎える事ができました。新年度からは、福祉保健課の健康増進係に保健師5人、管理栄養士1人、包括支援センターに保健師2人が配置され、業務や地区担当ごとに皆さんのところへお伺いさせていただきます。ご指導お願ひいたします。

